

第55号

令和4年7月1日発行

# 岡星寮だより

〒703-8235

岡山市中区原尾島 4-17-37

TEL (086) 272-1072

FAX (086) 271-3372



顧問 千田県議祝辞



片岡会長 挨拶



参加者記念撮影



片岡会長 玉串奉拝

## 新岡星寮起工式

岡星寮だより挨拶  
岡星寮長 加藤憲

行ク三持くししナれし実るれと 有亡療ち養波か民れ進制にコイのれ決れ治果変たチ速に感 感○新型コロナウイルス  
をのつゝく冷感るかをのなはも様くをにをのけにるまの対口。見る定て療が減るモノで入染症  
図着のて引恐静染こし受はい言ははも受病余さる行人ず整応ナはば動々、備しウみしのなるの接種の開発  
つ用密、きれに症と徒け、がえやあるけ状儀なはば動々、備しウみしのなるの接種の開発  
てやの換続る対のな止こな止こな止こな止こな止こな止こな止こな止こな止こな止こな止こな止こな止こな止  
い手回気緊以す理新怖なはば動々、備しウみしのなるの接種の開発  
か洗避、張外るを型にがなはば動々、備しウみしのなるの接種の開発  
ない徹感にマ底、をな正解口わら現きし国 じまじま宅第呼ら称し供染新しい終めこめか、効のれクい目ス  
れ励ス

現日会た4金 ○ 岡星寮建替工事の着  
在、基起が果26交付3月、日決付23日、  
基礎工事を行つた。30式を行つた。  
工事が行つた。

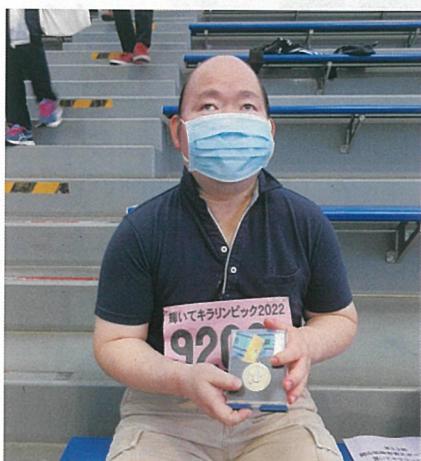
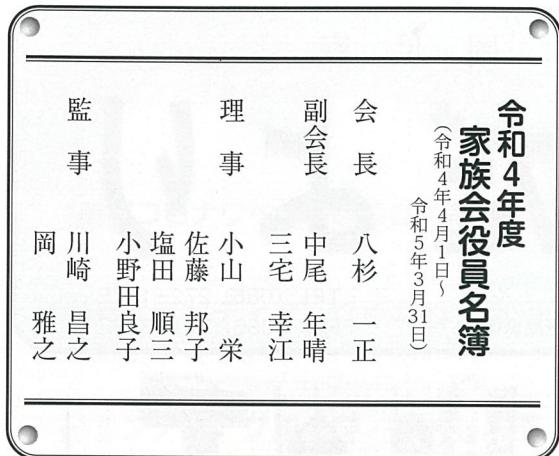
ら縮ず努べ態惧り新 すでに身援トた収發たす なた状皆んしあ 8星地の生じる事は、人事のよいえ、どこか  
なめ、力きをさ すぐるあ的にレの東生がる感く利で比較的お訴へられえたが施設コロナウイルス  
ないてなを点振れ第感ちかに 退院で314日であとは施設コロナウイルス  
行お怠りをりる7染ろり、尽たに、せら拡大が入院症が利み熱やある事は、人事のよいえ、どこか  
か一見返中波者ん、でだにたえに疲と1度を防ぐ事は、人事のよいえ、どこか  
な層こ直り、の数 け氣とし、今到が第6だよ職な勞が週防 たたよ職な勞が週防  
れをはて見回来下6だよ職員が勞が週防 たたよ職員が勞が週防  
ば引でい直のもげ波 感るものらやで間しかつ止 たたよ職員が勞が週防  
なききくす事危渋の 謝の献支スきで なききくす事危渋の 謝の献支スきで

おご存にてな えれ様さ温者をまる間助員医市は着のは始え なねさがていこ保成るに設出誤し年  
願理で取る「家利」用者みんな なば方つかさ承た、ごの言の療や、けうあめの平る。なれづいにれですが不備動作くが現岡星寮は既に完成を目指して  
い解あり組ん 皆様の実現をめざす。このたくん諾 支諸を皆機独立所るちつてた成 なれづいにれですが不備動作くが現岡星寮は既に完成を目指して  
申し上げます。 切きる真に指大きさ そご地受やい快援先はさき構立行府でが工の、適の暮環イ利を遣相部屋で心設いを給防装化が築に兼保ん  
にの所撃添 で理元け施たくの生じん大阪行政でが工の、適の暮環イ利を遣相部屋で心設いを給防装化が築に兼保ん  
たところであり、来年2

## 家族会総会について

生活支援員  
西村陽子

ご家族の皆さまには、日ごろから家族会活動へのご理解、ご協力をありがとうございます。3年連続のコロナ禍で、残念ながら今年度も家族会総会を中止せざるを得ず、役員改選も延期させていただいている状況です。



令和4年度  
家族会役員名簿

和4年4月1日(令和5年3月31日)

監事 理事 副会長  
岡川崎 小野田 塩田 佐藤 小山 中尾 三宅 幸江 年晴  
雅之 昌之 良子 順三 邦子 栄一 八杉 一正

参加基準が設けられていましたが、岡星寮からは2名が参加しました。今年も参加できなかつた利用者の分まで頑張るぞ！と意気込み、いざ出陣。当日は雨風強く天候に恵まれませんでしたが、それを跳ね返し、見事金メダル一枚を寮に持ち帰ることができました！またみんなで参加できる日を楽しみにしながら、日々一緒に練習に励みたいと思います。

## 岡山県 障害者スポーツ大会

生活支援員  
藤高康平



5月31日に令和4年岡星寮スボーツ大会を実施しました。午前をフライングディスクの部、午後を卓球の部の二部構成です。県の大会になかなか出場できない皆さんが少しでも大会らしい雰囲気を感じれないと、フライングディ

スクは近くの公園に移動して開催するよう企画しました。初めて参加する方もいましたが、皆さん日ごろの成果を存分に發揮されていました。卓球は、いつもの二人で勝敗はつけず、楽しんでもらうことを見優先に取り組みました。



楽しそうにプレーして、心がホッとしました。また来年に向けて、みんなで一緒に頑張りましょ

# 日帰り旅行～熊山英國庭園～

5月20日（金）2階の利用者を中心に（利用者15名・職員12名）熊山英國庭園日帰り旅行を実施しました。実に3年ぶりの旅行で、利用者の皆さんも緊張と楽しみが交差する旅になりました。

英國庭園ではハーブ石鹼とアロマスプレーを作る体験をしました。講師の大谷見矢子さんから丁寧な説明を受けた後、皆さん匂いやさわり心地を確かめながら体験を楽しんでいました。できた石鹼とスプレーは早速、岡星寮で使われ、旅行の良い思い出となっているようです。

コロナ禍の中、衛生面に配慮しながらのコンパクト旅行になりましたが、英國庭園での体験と岡星寮でお弁当を食べられたこと、何よりもバス旅行できたことが利用者さんの大きな喜びに繋がったようです。今後も新しい生活様式を意識しながら、利用者さんが楽しめるを考え挑戦し実践していきたいと思っています。

生活支援員 熊代 功

**追伸：**6月9日に岡星寮を拠点としながら1階の利用者を中心に体験とドライブを実施しようと計画しています。また後日、報告する機会があればと思っております。コロナの収束と皆様のご健康をお祈りしています。



## 新しい利用者の方



3月7日に新しく岡星寮の仲間に内田明衡さんが加わってくださいました。昭和60年8月4日生まれの36歳で、岡星寮に来られる前は自宅から通所施設に通われる生活をされていました。またコロナ禍の前はお母さまと一緒に各地の施設やサロン、イベントに参加され、オリジナル曲、「南のひとつ星」「夢に向かって」を歌われ、多くの人たちに感動と勇気を伝えていた美声の持ち主です。岡星寮ではまだ利用者の皆さんに歌声や得意の落語を披露する機会には恵まれていませんが、コロナの収束が見えてきた今、内田さんの声を皆さんにお伝えすることができる日が近づいてきているのではと思います。楽しみにお待ちください！やさしくて少しシャイな内田明衡さんを宜しくお願いします！

## 新任の挨拶

生活支援員 寺本 千穂



昨年12月に入職しました。以前は高齢者福祉施設に勤めていました。最初は戸惑うこともありました。しかし、スタッフにはもちろん利用者の方々にも支えられ、日々楽しく勤務させて頂いています。微力ではありますが皆様の力となり、一日も早く「安心できる存在」となるよう努力していきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

# ★(令和4年1月～6月)ボランティア活動実施状況★

(新型コロナウイルス感染症対策のため、対面でのボランティア活動については休止しています。)

(敬称略)

\*福祉ボランティア・ひまわり（毎週土曜日における喫茶店へのガイドヘルプ）  
休止中です。

\*ボランティアグループ・つくしんぼ（毎月1回日曜日における寮内活動）  
休止中です。

\*岡室（毎週土曜日に朗読・ギター演奏・合唱会・電話での対話）  
朗読については利用者の方からのリクエストをもとに朗読テープを作成して提供していました。  
合唱についても利用者の方のリクエストをテープに録音していただきました。  
対話については、数か月に1回希望者による電話での対話を頂きました。

\*赤木（点訳本の提供）  
2ヶ月ごとに点訳の本を提供していただきました。

\*中野、中尾成介、合田（毎週日曜日にパソコンクラブの指導）  
休止中です。



## 苦情・要望等について

生活支援主任 福田 陽子

寮長ヒアリングでの苦情内容は、利用者間ではお互いの思い違いが多く、説明することで解決しました。支援員への場合は、個人に話をしたり、職員会議で周知させたりしました。要望では新施設での設備についての内容が多くありました。

・寮長ヒアリング

（令和4年2月8日実施）

苦情  
要望  
21件  
14件

・第三者委員佐藤さんヒアリング  
新型コロナウイルス感染症防止のため実施できませんでした。

## 令和4年度 ボランティア活動状況

生活支援員 直原 弘美

岡星寮だよりにボランティアの方との思い出を書くことができなくつて3年目になりました。いつたいいつまでと思わずにはいられませんがすべて健康あつての日常の今、我慢ばかりの日々です。一日も早く落ち着いてボランティアの皆様と共に大切な思い出を刻むことができるようになります。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

ご寄付（1月～6月）  
ありがとうございました

\*最上稻荷総本山奉賛会  
節分福豆・みかん

\*梶谷福祉基金  
岡星寮まつり代替行事助成金  
金一封

\*竹内昌彦  
\*内田泰彦・洋子  
金一封

## 令和4年度の行事予定

5月よりグループに分けての  
日帰り旅行

10月16日（日）岡星寮まつり  
12月28日（水）岡星寮忘年会

今年度もコロナウイルス感染状況により、利用者さんの健康面に配慮して、行事の延期や変更が考えられます。本年も皆様のご協力をよろしくお願いします。

## ●編集後記

今号最大の記事は2年ぶりに実施された日帰り旅行についてです。規模ではあったのですが、これからも利用者の方からの「楽しい！」という声がたくさん聞かれるようなことを計画する予定です。新型コロナウイルス収束宣言の見通しが立たない日々が続いています。皆様もお気を付けてください。